



4号湾岸線(大浜～泉大津)で終日通行止めによるリニューアル工事を実施します
4月16日(火)午前4時～26日(金)午前6時(10日間)



阪神高速道路株式会社は、安全・安心・快適を未来につなげるため、構造物の長寿命化に向けた「高速道路リニューアルプロジェクト」に取り組んでいます。その一環として4号湾岸線の「大浜～泉大津」区間で上下線終日通行止めによるリニューアル工事を実施します。

皆さまへのご迷惑などを最小限とするよう取り組んで参りますが、阪神高速道路及び関西国際空港へのアクセスを含む周辺道路の混雑が予想されることから、お車のご利用をお控えいただき鉄道など公共交通機関をご利用いただくか、う回ルートのご利用やご利用時間帯の変更をご検討いただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

今回のリニューアル工事の実施にあたり、「『4号湾岸線(大浜～泉大津)リニューアル工事』特設サイト」を開設します。通行止めの詳細情報やう回情報、交通影響の予測などを提供しますので是非ご覧ください。



『4号湾岸線(大浜～泉大津)リニューアル工事』における終日通行止めの概要

▼工事期間

2024年4月16日(火)午前4時
～4月26日(金)午前6時(10日間)

▼工事区間

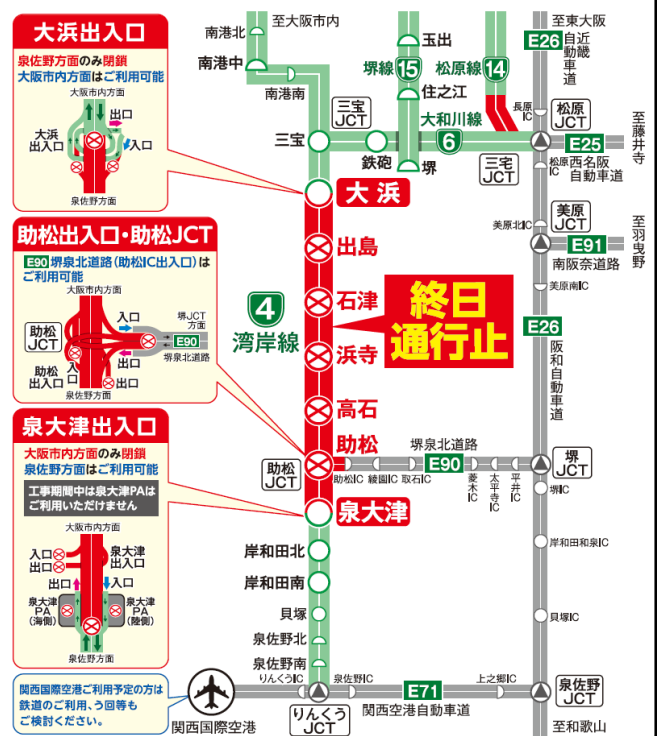
4号湾岸線(大浜～泉大津)上下線:延長11.1km

▼通行止め出入口、PA

4号湾岸線:

- 大浜入口(南行)、大浜出口(北行)、
- 出島出入口、石津出入口、
- 浜寺出入口、高石出入口、
- 助松出入口、助松JCT出入口
- 泉大津入口(北行)、泉大津出口(南行)
- 泉大津PA(海・陸)、高石PA

※大浜入口(北行)、大浜出口(南行)、泉大津入口(南行)、泉大津出口(北行)は通常通りご利用いただけます。



『4号湾岸線（大浜～泉大津）リニューアル工事』の概要

4号湾岸線は、大阪の湾岸エリアを南北に通る路線であり、関西国際空港と大阪市内とを結ぶ広域道路ネットワーク上の重要な役割を担う路線です。このうち、大浜～泉大津区間は、1987年3月に大浜～出島区間、1993年11月に大浜～泉大津区間が開通後、それぞれ約37年、約30年が経過しており、橋の道路床面である鋼床版に疲労亀裂などの損傷が多く発生しています。また、この区間は1987年および1993年に開通して以来、一度も通行止め等による大規模補修工事を実施しておらず、他の区間と比較しても穴ぼこ（ポットホール）などの舗装損傷が顕在化しており、その都度、応急的な車線規制工事により補修を繰り返し、お客さまにご迷惑をお掛けしてきました。



鋼床版の損傷状況



舗装の損傷状況

本リニューアル工事では、鋼床版の疲労耐久性の向上を目的とした SFRC 舗装の実施やコンクリート床版の長寿命化に向けた高性能床版防水の実施など構造物の補強工事を行うとともに、経年劣化などにより損傷した舗装や伸縮継手を補修し、安全性・走行性の向上、沿道環境の改善を図ります。さらに、わかりやすい道路案内の実現に向けた案内標識のレイアウトの改善やカラー舗装の実施、合流部やカーブ区間での交通安全対策の実施、電気設備の更新や PA のトイレ改修など、様々な工事を行います。なお、これらの工事は 10 日間の終日通行止めにより実施し、構造物の長寿命化やより走りやすい道路になるようなサービス向上を目指して、4号湾岸線（大浜～泉大津）をリニューアルします。

リニューアル工事期間中の交通影響予測

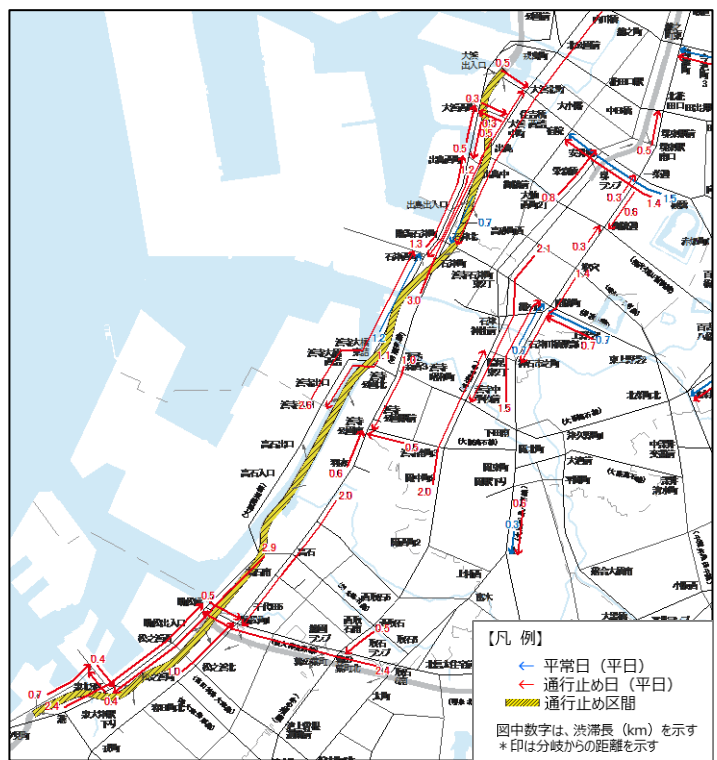
リニューアル工事期間中は、通行止め区間の端末出口（大浜南行出口・泉大津北行出口）などから多くの車両が一般道路に流出することになるため、当該出口を先頭とした激しい渋滞の発生を予測しています。また、通行止め区間をう回した車両の増加により、15号堺線や阪和自動車道などに加え、大阪臨海線、国道26号などの周辺一般道路において、平常時よりも渋滞が増加すると予測しています。

お客さまや沿道にお住いの皆さまには大変ご不便をおかけしますが、お車のご利用を控えていただき鉄道などの公共交通機関をご利用いただくか、ご利用時間帯の変更等をご検討いただきますよう、何卒ご理解とご協力をお願いします。

朝夕ピーク時間帯（8時台・17時台）における渋滞予測結果は、別紙にてご確認ください。



高速道路の渋滞予測(平日 8 時台)



一般道路の渋滞予測(平日 8 時台)

リニューアル工事期間中の“渋滞を避けた移動”について

通行止め期間中は、通行止め区間と並行する一般道路や4号湾岸線、阪和自動車道などにおいて、通過に相当の時間を要する激しい渋滞の発生が予測されています。そのため、工事期間外へのスケジュールの変更やリモートでご予約を済ますなどにより、お車のご利用をできる限りお控えください。なお、お車をご利用される場合には、以下を参考にできる限り渋滞を避けたご利用をご検討ください。詳細については特設サイトをご覧ください。



■う回乗継の利用

a) リニューアル工事期間中のう回乗継ルート

リニューアル工事期間中は、特定の出入口にう回交通が集中しないよう、複数のう回乗継ルートを設定します。なお、通常の乗継ルートである4号湾岸線 大浜出入口～15号堺線 堺出入口の乗り継ぎはご利用いただけません。

『う回乗継』対象出口が複数ある路線では、道路情報板の渋滞情報を参考に、渋滞影響が少ない『う回乗継』対象出口をご利用いただくとともに、う回交通が集中する通行止め区間末端の大浜出入口や泉大津出入口、15号堺線末端の堺出入口をできる限り避けた『う回乗継』をご利用ください。



う回乗継ルート		通行止期間中のみ (ETC車、現金車ともに対象)
通行止期間中は、通常のう回乗継ルート(堺⇄大浜)はご利用できません。		
北側対象出入口		南側対象出入口
4 南港中	15 玉出	4 泉大津
4 三宝	15 住之江	4 岸和田北
4 大浜	15 堺	4 岸和田南
6 鉄砲		

通行止区間
う回乗継ルートご案内
(ETC車、現金車ともに対象)

**通行止期間中は
周辺道路や高速道路の
混雑が予想されます。**

通行止期間中は、お車の利用を控えていただくか、う回乗継ルートをご利用ください。併せて、ご利用時間の変更をお願いします。

工事期間中に設定するう回乗継出入口の概要

b) う回乗継ルートのご利用方法・注意事項

- ◎う回乗継ルートご利用時の有効時間は「**4時間**」です。
- ◎阪和自動車道など、阪神高速道路以外の高速道路（有料道路）をご利用の場合は**別途料金が必要**です。
- ◎工事期間中、**4号湾岸線 大浜出入口～15号堺線 堺出入口の乗り継ぎはご利用いただけません**。
- ◎う回乗継ルートを以下の方法によりご利用された場合、ETC車は阪神高速を連続で利用したものとして実際の通行距離に応じた料金をいただき、現金車は再度の料金はいただきません。

【ETCご利用の場合】

- う回乗継ルートをご利用される場合、阪神高速を連続でご利用されたものとして、実際の利用距離に応じた料金をいただきます。
- う回乗継をご利用のお客さまは、同一の車載器に同一のETCカードを挿入したまま、う回乗継先の料金所において **ETC専用** **ETC一般** **ETCサポート** 表示のレーンをご利用ください。
- ETCの車載器から案内される金額と請求金額が異なる場合があります。請求金額が正しい料金となりますのでご了承ください。
- 大口・多頻度割引（拡充割引）は、対象外路線をご利用された場合、割引が適用されません。
大口・多頻度割引（請求時の割引）【ETC車対象】の詳細については、HPをご確認ください。
URL : <https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/ryoukin/ryoukin/waribiki/oguchitahindo.html>

【現金などご利用の場合】

- 現金などご利用のお客さまは、料金のお支払い時「**領収書（利用証明書/通行証）**」をお受け取りいただき、う回乗継先の料金所の **一般** **ETC一般** **ETCサポート** **サポート** 表示のレーンでご提示ください。なお、再度の料金はいただきません。
- 工事期間中、15号堺線 堺出口乗継券発行所での乗継券の発行は行いません。また、4号湾岸線 大浜出口乗継券発行所は工事閉鎖となります。

○ETC専用料金所「岸和田南料金所」でう回乗継される場合のご注意

工事期間中、ETC専用料金所にも料金所スタッフを配置してお客さま対応を行います。

※通常は無人料金所です。

サポート 表示のレーンに進んでいただき、料金所スタッフの指示に従ってください。

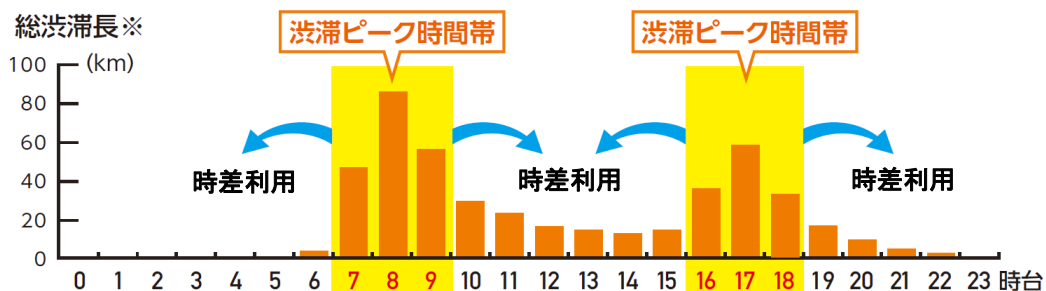
（状況により **ETCサポート** 表示のレーンとなっている場合があります）

ETC専用料金所の詳細については、HPをご確認ください。

URL : https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/ryoukin/etc_exclusive.html

■渋滞が予想される時間帯を避けた利用

やむを得ずお車をご利用される場合は、ご利用時間帯を普段より早く、または遅く変更する『時差利用』により、渋滞のピーク時間帯を避けたご利用をご検討ください。



※阪神高速道路及び周辺高速道路の総渋滞長

高速道路における工事期間中の時間帯別予測渋滞長のイメージ

リニューアル工事に関する情報提供のご案内

お客さまや沿道にお住まいの方々にお車のご利用をお控えいただくなど、渋滞を避けたご利用を計画いただくため、工事の情報をお知らせするとともに、工事の進捗状況などをご確認いただけるよう、以下①～⑨の取り組みにより情報を提供します。

① マスメディアを活用した情報提供

4号湾岸線（大浜～泉大津）の終日通行止めに関して、広域のお客さまに広報が可能な広告媒体（テレビCM、ラジオCM、新聞広告）を工事区間周辺だけでなく、関西広域にも展開を図り、多くのお客さまにお知らせする機会を確保します。また、4号湾岸線（大浜～泉大津）のご利用頻度が高いと考えられる沿線エリアには、新聞折込チラシを配布します。

② インターネット広告を活用した情報提供

Yahoo! Japan プライムディスプレイやYoutube 動画等のウェブサイトやアプリの広告枠を活用して情報提供を行います。

③ 「4号湾岸線（大浜～泉大津）のリニューアル工事特設サイト」による情報提供

「4号湾岸線（大浜～泉大津）のリニューアル工事特設サイト」を開設し、通行止めの詳細情報や交通影響予測、工事の進捗状況など、きめ細やかな情報を提供します。

特設サイト URL : <https://www.hanshin-exp.co.jp/renewal/wangan2024/>

※PC、スマートフォン、タブレット端末に対応しています



特設サイトイメージ

④ X (旧 Twitter)・Facebook の公式アカウントによる情報提供

X (旧 Twitter) や Facebook を活用し、工事進捗状況や交通状況など、リアルタイムのきめ細やかな情報を提供します。

(アカウント名)

X (旧 Twitter) : 阪神高速 @hex_info

URL : https://twitter.com/hex_info

Facebook : 阪神高速道路株式会社 @hanshin.exp

URL : <https://www.facebook.com/hanshin.exp>



X (旧 Twitter) での情報提供 (例)

⑤ リーフレット・ポスターなどによる情報提供

リーフレット・ポスターは、高速道路におけるサービスエリア・パーキングエリアや公共施設のほか、バス・タクシー・トラック協会などに配布します。

⑥ 横断幕・看板・標識覆幕 (高速道路上及び一般道路上)・仮設 LED 表示板の設置による情報提供

横断幕・看板・標識覆幕 (高速道路上及び一般道路上)・仮設 LED 表示板は、阪神高速道路をご利用されるお客さまや、沿道にお住まいの皆さまに対して、目に留まりやすい場所及びう回路となる他高速道路などに設置し、情報提供を行います。



横断幕



仮設 LED 表示板 (標識車)



PA 設置の立看板



標識覆幕

⑦ 道路情報板などを活用した情報提供

道路情報板、道路情報ラジオ（1620kHz）、自動電話案内（愛ウェイダイヤル 06-6576-1620（大阪地区）／078-321-1620（兵庫地区））、道路情報ターミナルなどで情報を提供するとともに、大型車の利用割合が高いETC2.0による広報（音声案内及びETC2.0連動ナビへの画面表示）も行います。また、日本道路交通情報センター（JARTIC）などへも協力を依頼します。

4/16～26 通行止 **4** **大浜⇄泉大津**

道路情報板

⑧ 案内専用ダイヤルなどによる情報提供

通行止め区間、道路情報などのお問い合わせに対応する専用窓口を設置します。

＜フリーダイヤル＞	0120-84-1620	
＜受付時間＞	～4月13日(土)	8:00～20:00
	4月14日(日)	8:00～24:00
	4月15日(月)	～4月17日(水) 0:00～24:00
	4月18日(木)	0:00～22:00
	4月19日(金)	～4月25日(木) 8:00～20:00
	4月26日(金)	8:00～19:00

⑨ う回ルートの所要時間に関する情報提供

う回ルートの所要時間に関する情報提供は、高速道路上の既設所要時間表示板による情報提供のほか、仮設情報板にてう回ルートの所要時間をご確認いただけます。さらに、特設サイトでは、リニューアル工事期間中の最新の所要時間等をご確認いただけます。

所要時間比較情報の提供地点

- ① 三宝JCT手前
- ② 関空道手前
- ③ 東大阪JCT手前
- ④ 堺JCT手前
- ⑤ 泉佐野JCT手前

※他の高速道路(有料道路)をご利用の場合は別途料金が必要です





施工内容

構造物の長寿命化（リニューアル）

1) コンクリート床版の長寿命化

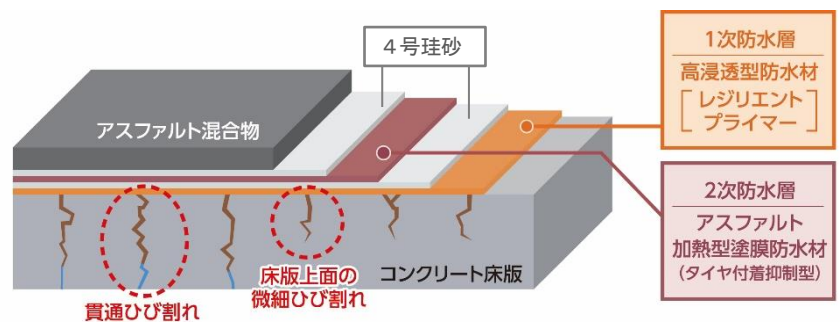
コンクリート床版では、車両の大型化や大型車の走行によって繰り返し受ける負荷の影響が蓄積し、ひび割れが発生している場合があります。その部分に雨水などが浸透することにより、ひび割れの進行が加速し、コンクリート床版自体の強度を低下させるとともに、路面の陥没等の損傷につながる恐れがあります。

そこで、今回のリニューアル工事では、床版のひび割れへの浸透性の高い1次防水層（高浸透型防水材料）と2次防水層（アスファルト加熱型塗膜系防水材料）を組み合わせた高性能床版防水を実施します。

これにより、ひび割れを1次防水層で閉塞し、万が一、その上の2次防水層が損傷した場合も、床版への雨水の進入を抑制するため、コンクリート床版の長寿命化を図ることが期待できます。



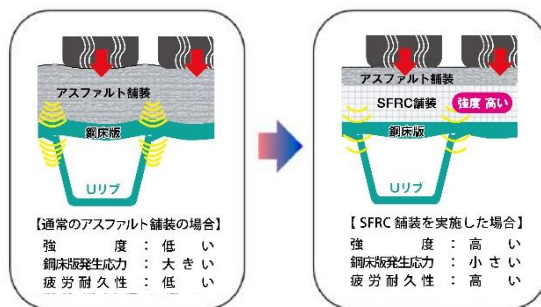
高性能床版防水の施工状況



高性能床版防水の概念図

2) 鋼床版の長寿命化

鋼床版の疲労き裂が発生している箇所においては、既存のアスファルト舗装を剛性の高い鋼繊維補強コンクリート（SFRC）に置き換えることにより鋼床版の応力を軽減し、疲労耐久性を向上させ、長寿命化を図ります。また、舗装の劣化が著しい箇所においては、従来材料に比べて耐久性が高い新たな材料（高耐久グースアスファルト）を採用します。



通常のアスファルト舗装とSFRC舗装の比較

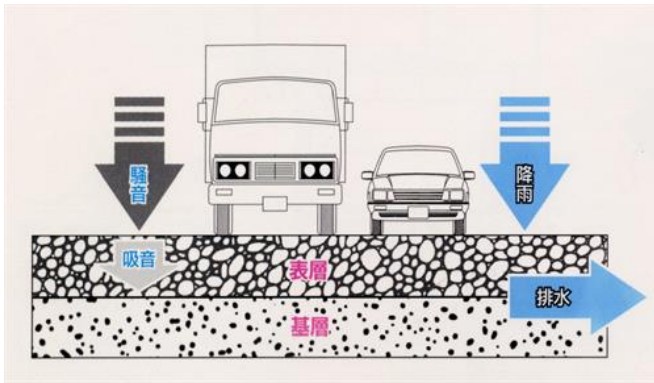


< SFRC施工状況 >

安全性・走行性の向上、沿道環境の改善

3) 安全性・走行性の向上のための舗装打ち換え

4号湾岸線の舗装では、穴ぼこ（ポットホール）などの損傷が多発しています。これらの損傷に対し、これまでは損傷箇所への応急的・局所的な補修を繰り返し行ってきましたが、今回のリニューアル工事では、4号湾岸線（大浜～泉大津）の通行止め区間内における舗装を全面的に打ち換えます。これにより平坦性が回復し、快適に走行いただけるようになる他、透水効果が高く雨天時でも視認性の良い排水性舗装やカーブ区間などにはすべりにくい舗装（密粒ギャップ舗装）を施工することにより、走行時の安全性を向上させます。



排水性舗装の効果



排水性舗装の施工例

4) 走行性の向上・沿道環境改善のための伸縮継手の取り替え

橋梁のつなぎ目である伸縮継手(ジョイント)には、写真のような損傷が生じているものがあり、走行の快適性を低下させているだけでなく、車両走行時の振動により沿道環境を悪化させる原因にもなっています。このような伸縮継手を耐久性が高い新しいものに取り替えることで、走行性の向上と沿道環境の改善を図ります。



損傷事例(ゴムジョイントのはがれ)

損傷事例(鋼製ジョイントの浮き・段差)

新しいジョイント

サービスの向上

5) わかりやすい道路案内への改善

4号湾岸線の助松ジャンクション等では、誤って高速道路に進入する「誤進入」やジャンクション分岐部での方面間違いによる「誤分岐」が課題となっています。そこで、高速道路の入口であることが直感的に理解できるようなカラー舗装や案内のわかりやすさを重視した案内標識レイアウトへの改善などを施すことで、走行時の案内のわかりやすさの向上を図ります。



高速入口でのカラー舗装の施工例(堺入口)

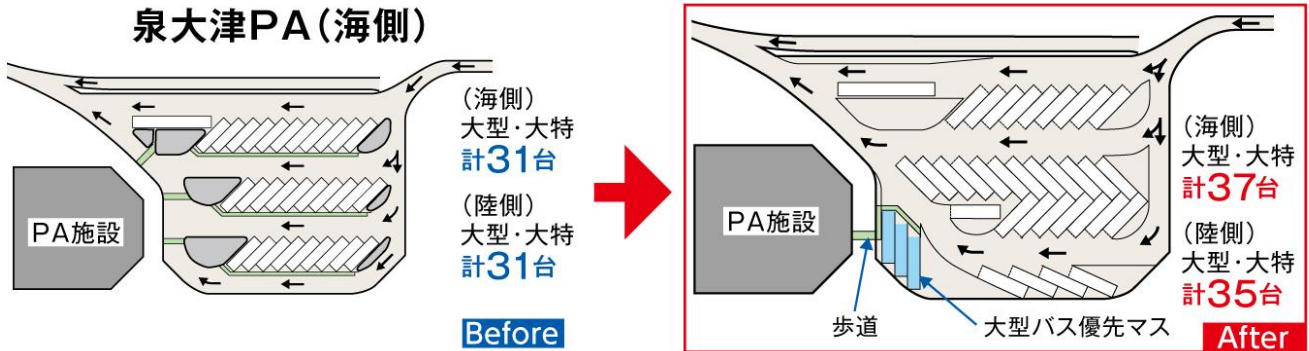


案内標識の改良イメージ(泉大津PA)

PA 施設の改良

6) 駐車場の改良

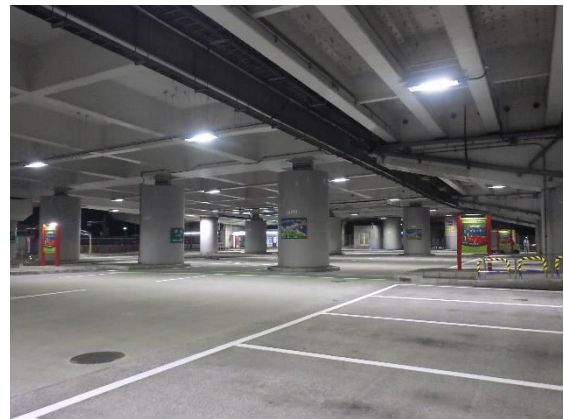
「物流の 2024 年問題」の対応も踏まえ、泉大津 PA（海側・陸側）3 階の大型車専用駐車場について、駐車場の区画線を変更し、大型車の駐車マス数の拡充を図ります。また、大型バス優先マスを PA 施設に隣接して配置することで、車道を横断することなく PA 施設を安全に利用いただけるようになります。加えて、案内看板や路面標示を改善して、駐車場をご利用いただきやすくします。



泉大津 PA(海側)の駐車場改良イメージ

7) 道路照明の LED 化

古くなった泉大津 PA（海側・陸側）の駐車場照明設備を更新します。新しい照明設備では、省エネ効果の高い LED 照明を採用し、照明設備の長寿命化を図ります。



道路照明の LED 化の事例(京橋 PA)

8) 和式便器の洋式化等を実施

泉大津 PA（海側・陸側）3 階のトイレ改修工事を実施します。新しいトイレでは、お客さまのニーズに応じた利用しやすいトイレに改善するとともに、和式便器を洋式便器に取り換え、環境改善を図ります。



トイレ改修後のイメージ

■工事内容

工事内容	単位	工事数量	備考
1. 構造物の長寿命化(リニューアル) コンクリート床版への雨水進入の抑制による長寿命化、鋼床版の疲労耐久性向上			
高性能床版防水	m ²	約 17,000	
SFRC 舗装	m ²	約 18,000	11 径間
2. 安全性・走行性の向上、沿道環境の改善 舗装補修および伸縮継手改良による安全性・走行性の向上、沿道環境の改善			
舗装補修 (うち排水性舗装)	m ²	約 244,000 (約 177,000)	補修率 100%
ジョイント補修	レーン	約 100	
3. サービスの向上 区画線改良等による分合流付近の整流化、わかりやすい道路案内への改善			
道路標識・看板取替	式	1	約 220 箇所
カラー舗装等	式	1	
4. PA施設の改良			
駐車場の改良	式	1	
道路照明設備更新	式	1	
和式便器の洋式化	箇所	2	海側 PA・陸側 PA
5. 点検の実施 工事区間全線における構造物の点検			
構造物点検	式	1	通行止め区間

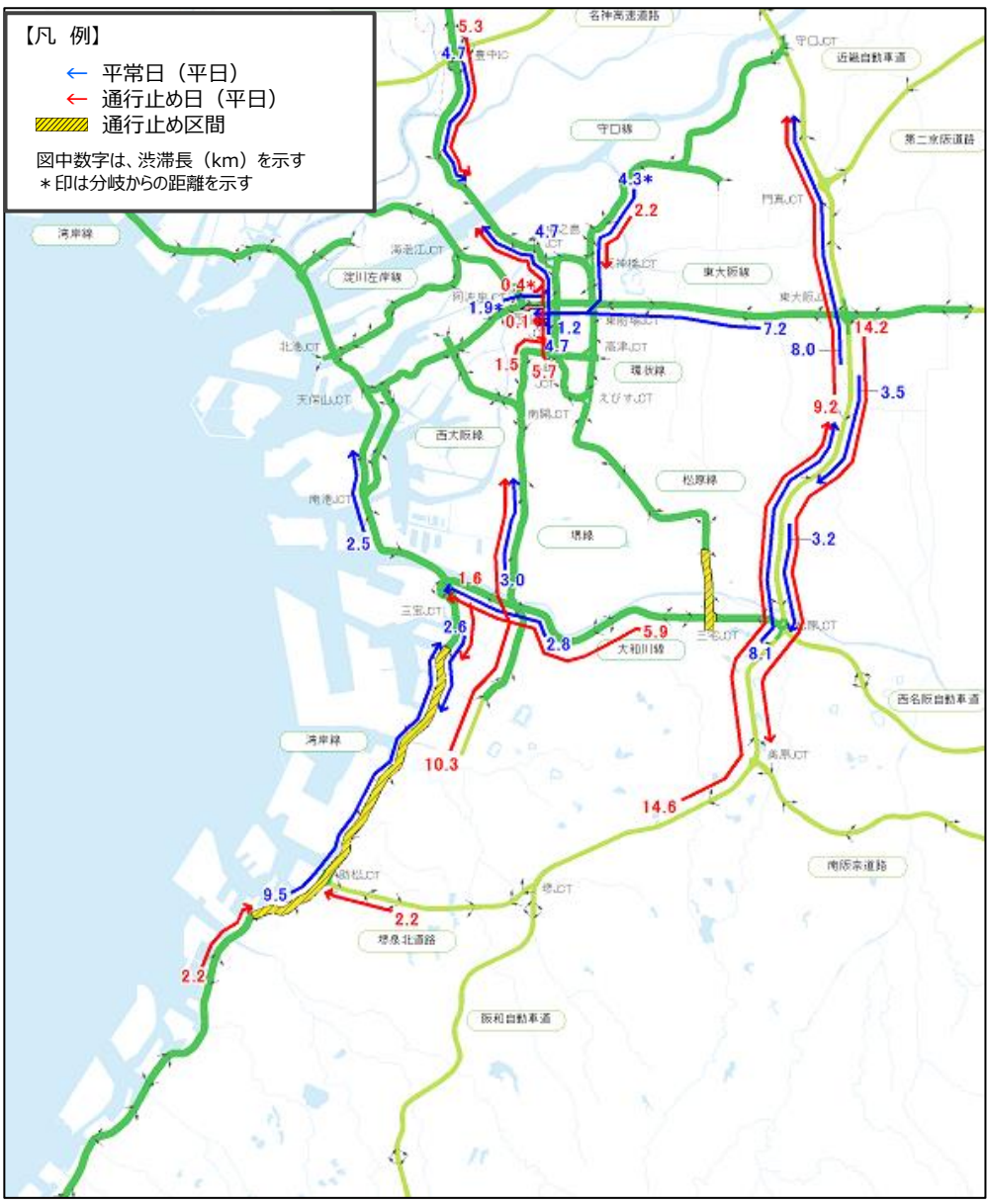
『4号湾岸線（大浜～泉大津）リニューアル工事』期間中の渋滞予測

※2023年の交通量を基に当該区間で通行止めした場合の渋滞状況を予測

【凡例】

- ← 平常日（平日）
- ← 通行止め日（平日）
- ▨ 通行止め区間

図中数字は、渋滞長（km）を示す
*印は分岐からの距離を示す

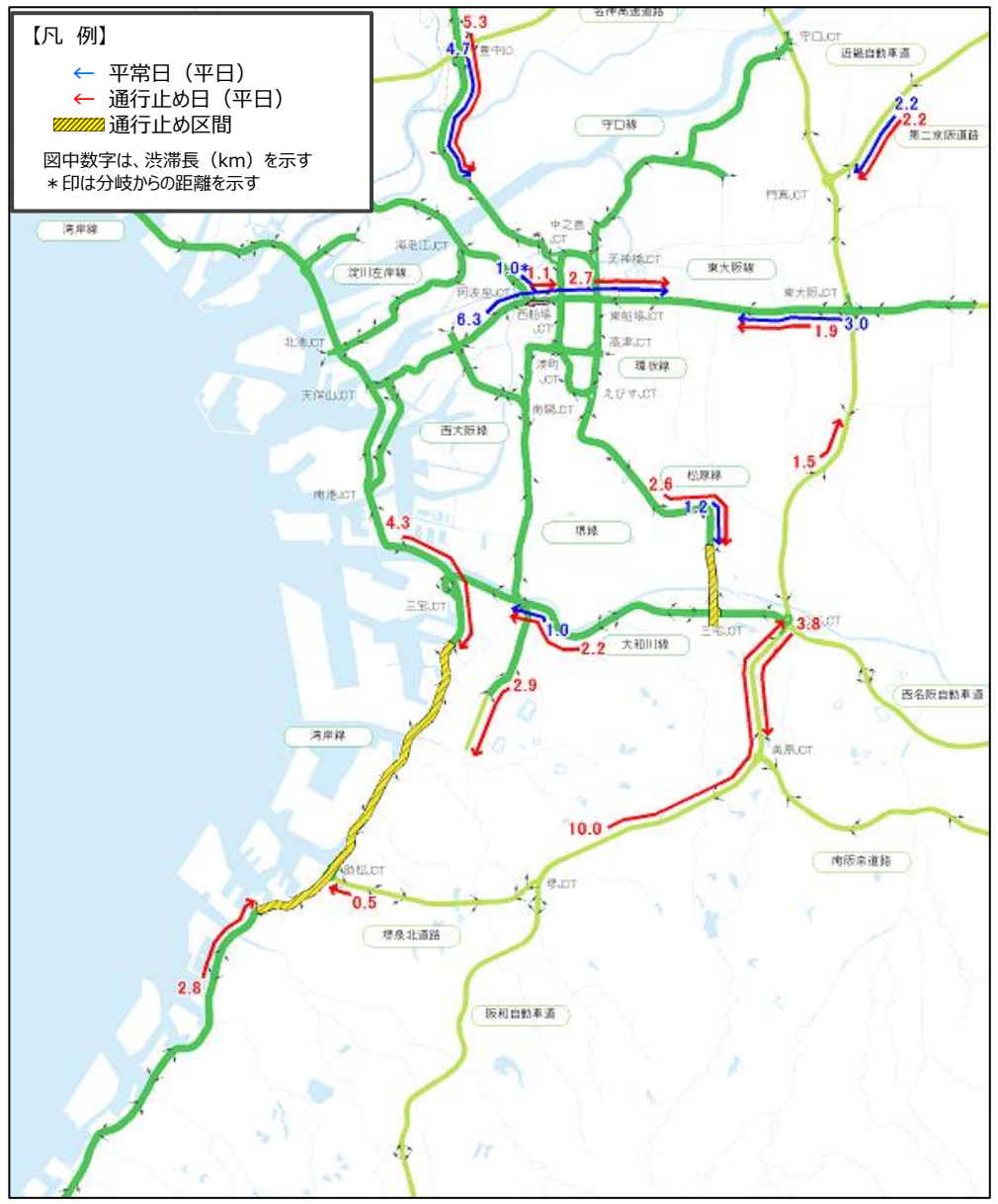


期間中の高速道路の渋滞予測（8時台）

【凡例】

- ← 平常日（平日）
- ← 通行止め日（平日）
- ▨ 通行止め区間

図中数字は、渋滞長（km）を示す
*印は分岐からの距離を示す



期間中の高速道路の渋滞予測（17時台）

『4号湾岸線（大浜～泉大津）リニューアル工事』期間中の渋滞予測

※2023年の交通量を基に当該区間で通行止めした場合の渋滞状況を予測

【凡例】

- ← 平常日（平日）
- ← 通行止め日（平日）
- ▨ 通行止め区間

図中数字は、渋滞長（km）を示す
* 印は分岐からの距離を示す



期間中の一般道路の渋滞予測（8時台）

【凡例】

- ← 平常日（平日）
- ← 通行止め日（平日）
- ▨ 通行止め区間

図中数字は、渋滞長（km）を示す
* 印は分岐からの距離を示す



期間中の一般道路の渋滞予測（17時台）